

会報



第56号

令和8年1月発行

豊のかけ橋

発行所 佐伯市シルバー人材センター
大分県佐伯市長島町1-28-2

責任者 下川 健
TEL (0972) 23-3001 FAX (0972) 24-3340

も

く

じ

理事長・佐伯市長の

新年ごあいさつ …………… 2

安全就業の取組み・

安全標語入選作品 …………… 4

上半期の事業実績及び活動報告 ……… 3

事務局からの重要なお知らせ ……5～6



新年あけましておめでとうございます



事務局職員一同

監事

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

理事

副理事長

理事長

西元 明廣

利光 充規

松岡伸一郎

村上 照文

中川 操

高司 敏洋

山田 治郎

曾宮 正一

大星 喜六

三村 和征

米澤 義訓

工藤 桃代

加藤 宗義

下川 健





新年ごあいさつ

公益社団法人

佐伯市シルバー人材センター

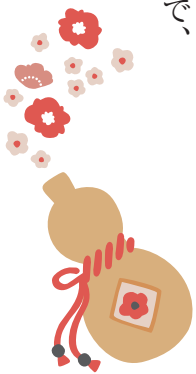
理事長 下川 健

皆様、明けましておめでとうございます。清々しい元旦の朝をお迎えのことと拝察し、心からお慶びを申し上げます。会員の皆様、理事・監事の皆様、職員の皆さん、並びに、当センターの運営にご理解、ご指導を戴いております佐伯市の関係ご当局、県市関係団体、関係機関の皆様にご挨拶とお礼を申し上げます。

佐伯市シルバー人材センターは、佐伯市から、シルバーワークプラザの建物をお借りして、事業を展開しておりますが、五年ごとに契約見直しがあります。昨年は審査の年でした。引き続き、指定管理者として選定されたことを、ご報告いたします。また、昨夏は異常高温気候の影響からか、事故も多くありました。現場のことは、働く皆様が一番ご存じです。どうか、健康に留意しつつ、安全操業を心がけていただきますよう、お願い申し上げます。

会員の皆様の丁寧な仕事は高い評価をいただいております。本年一月から、最低賃金が上がりますが、更に丁寧な仕事で、お客様の信頼を繋いで頂ければと思います。また、大分県下十四のシルバー人材センターは、仲間であると同時に、ライバルでもあります。数は心強い力になりますので、皆様から身近な人に声掛けをして、入会のお誘いと、会員同士のつながりを楽しんでいただけたら幸いに存じます。

年頭に当たり、当センターを、「頼りになる存在」、会員の皆様には「生涯会員」を目指せるような組織づくりに、頑張りたいと思います。皆様が、健康で、幸多き年となりますように、祈念申し上げます。



年頭のごあいさつ

佐伯市長 富高 国子

あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年四月に市長に就任して以来、はや八か月が過ぎました。この間、市民の皆様と直接お話をさせていただく中で、佐伯市には豊かな「宝」がある一方で、少子高齢化や地域コミュニティの維持といった、待ったなしの課題が多くあることを実感しています。

このような時代だからこそ、私は、市政運営の根幹である「いつも こどもが まんなか」という視点を大切に、「すべての世代が笑顔で、生きがいを持って暮らせる、温かい佐伯市」の実現に、全力を尽くす決意を新たにしています。

高齢化率40%を超える佐伯市において、貴センターには、この超高齢社会に活力をもたらす中核的な組織として、今後も元気な高齢者の活躍の場を増やすことに引き続き注力いただきたいと考えております。そして会員の皆様には、長年培われた豊富な知識、技能、経験を活かし積極的に社会参加していただきながら、ともに共生社会を創っていく一員として、生きがいと誇りをもって活躍いただきたいと願っております。

佐伯市が直面する課題は、行政だけでは解決できません。市民、企業、行政が手を取り合うことは市政の根幹をなすことだと信じています。市民の皆様と心一つに、誰もが挑戦でき、お互いを尊重し、つながり合えるまちを目指し、佐伯市の未来を切り拓いてまいります。結びに、佐伯市シルバー人材センターのますますの御発展と、新しい年が会員の皆様にとりまして、健康で幸多い一年となりますことを祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

主要実績数値対比表（4月～9月）

年度	佐伯市人口(人)		会員数			受注件数		契約金額(円)			配分金額 (円)	派遣事業 契約金額 (円)
	総人口	60歳以上	男	女	計	公共	民間	公共	民間	合計		
7年度	63,389	31,224	225	98	323	110	776	49,830,587	27,580,789	77,411,376	67,408,383	15,425,603
6年度	64,703	31,526	229	91	320	119	843	45,518,781	31,394,238	76,913,019	66,600,965	13,201,357
差異	△ 1,314	△ 302	△ 4	7	3	△ 9	△ 67	4,311,806	△ 3,813,449	498,357	807,418	2,224,246

令和7年度（上半期）主要実績報告

◆事業の概要

①会員数

令和6年9月末は320名でしたが、令和7年9月末では323名で3名の増となっています。令和7年度目標の344名は厳しい状況となっています。例年新聞の折り込みチラシや広報等で入会促進を行っていますが、入会者より退会者が多い状況です。

②受注状況

受注件数については、公共・民間とも減となっていますが、契約金額・配分金は公共は増、民間は減となっています。

③派遣事業

新規受注が2件などで契約金額は増となっています。

理事会開催状況

定例理事会は、年6回開催するよう定款で定められており、今年度、第1回（5月9日）、

第2回（7月24日）、第3回（10月22日）、第4回（11月26日）と開催し、会員入退会状況及び事業の実績状況の承認、その他予算等の審議を行いました。

事業普及啓発促進月間

毎年10月は、「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定められ、シルバー事業の社会的意義や活動内容等を広く住民や行政機関に理解していただくとともに、会員拡大及び就業機会の確保を目的とする取組みです。22日に理事と監事によるボランティア活動として、今年も歴史と文学の道（城山三の丸櫓門から大手前交差点）の歩道周辺の落葉拾いや掃き掃除などの奉仕を行いました。



【広報・啓発】

商工会議所の所報（9月）に仕事の依頼の折り込み広告をしました。

また、9月10日に新聞折り込みちらしで会員拡大・仕事の受注拡大を行いました。



安全・適正就業の取組み

令和7年8月20日に第1回安全就業委員会を開催し、労働安全衛生規則改正法施行に伴う熱中症対策等の審議を行いました。

安全パトロール

6月から11月の間に理事長・事務局長による特別安全パトロールを5回実施、安全委員による安全パトロールを2回実施しました。11月末現在で傷害事故が5件、飛び石事故が9件、その他クレームが1件でした。昨年同期は10件でしたので、4件増加しています。安全対策を徹底していくことが重要です。



令和7年度高年齢者 活躍人材確保育成事業

令和7年11月12、13日の2日間にわたり、大分県高等技術専門校で樹木剪定技能講習を開催し、10名の参加がありました。



樹木剪定技能講習

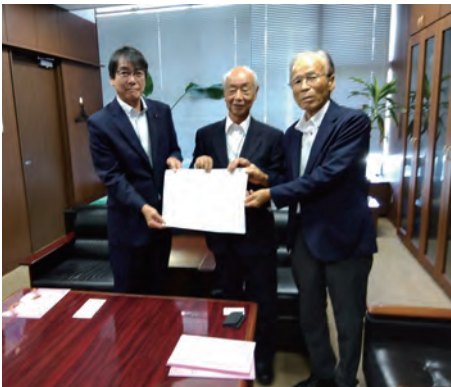


全シ協要望活動

令和7年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に基づき、理事長と副理事長が佐伯市長並びに市議会議長に対し、シルバー人材センターの決意と要望書を提出しました。



市長



議長

安全標語入選作品

令和7年度大分県シルバー人材センター連合会が募集した安全標語に応募された佐伯市シルバー会員から次の方が入選されました。

優秀賞 江藤 健一様 大丈夫 心の隙間に 事故潜む

佳作 三浦 文弘様 慣れ作業 持つな過信 今の自分

佳作 西本 千敏様 これくらい やれるが ケガのもと

大分県シルバー人材センター連合会優秀作品

絶対なくそう思い込み 「したはず」「みたはず」「言ったはず」

全国統一スローガン
**安全は無理せず
焦らず油断せず**



事務局からの重要なお知らせ①



○会員業務仕様書について

令和6年11月1日にフリーランス法が改正され施行されたことにより、請負で就業される会員の皆様には、就業条件や会員業務委託料（配分金）並びに就業場所を記した「会員業務仕様書」を口頭、紙面、電子媒体でお示することになったことは昨年お知らせしたところです。また、会員全員に「smileログイン通知書」を送付して、システム登録をお願いしたところです。

しかしながら、まだ多くの会員の方が登録されていません。是非、登録をお願いします。詳しくは職員にお尋ねください。

年会費のお支払いについて

年会費は毎年納めて頂きますが、令和8年4月に配分金が3,000円以上ある方は、令和8年の5月27日（水）支払予定の配分金から控除させて頂きます。

なお、派遣のみで働いている方、令和8年4月に配分金が無い方、働いていない方（未就業や同好会のみの方）は、令和8年6月末までに、事務所窓口でお支払いされるか下記のシルバー指定口座に振り込みをお願いします。（令和8年5月末開催予定の総会受付でもお支払いできます。）

振込先口座 ゆうちょ銀行 普通 17270 18703031
 口座名義人（漢字） 公益社団法人佐伯市シルバー人材センター
 口座名義人（カナ） シバ シルバ-ジ ヅバ センター

入会説明会予定日

2月26日（木）
3月26日（木）
4月28日（火）
5月28日（木）
6月29日（月）

【場所】
佐伯市シルバー人材センター
2階研修室
【とき】
午後1時30分から

配分金の支払い予定日

2月27日（金）
3月27日（金）
4月27日（月）
5月27日（水）
6月26日（金）



事務局からの重要なお知らせ②



シルバー人材センター配分金等の確定申告についてのご案内

- ・請負で就業された報酬は配分金収入となり、所得税法上の雑所得になって、所得税・市県民税の申告が必要となることがあります。「配分金等支払証明書」を送付します。
smiletosmileに登録されている方は送付しません。また、派遣で就業された報酬は給与収入となります。「令和7年分給与所得の源泉徴収票」を令和8年1月上旬頃、大分県シルバー人材センター連合会が送付します。

注、請負・派遣両方で就業された会員にはそれぞれ送付されます。

(税務署への申告) 公的年金収入等が400万円以下、かつその他の所得(配分金含む)が20万円以下の場合は、確定申告は不要です。

(市役所への申告) その他の所得(配分金含む)が20万円以下でも原則、市民税・県民税の申告は必要です。(所得が0円の場合は不要です。)

配分金収入の所得額の算出方法

1. 配分金のみの場合(給与、事業収入、その他の雑所得「公的年金を除く」が無い方)

- ・配分金が80万円(実際の経費が3万円)のとき
実際の経費3万円<特例による経費が65万円のため、
雑所得は $80\text{万円} - 65\text{万円} = 15\text{万円}$ となります。
(注意) 配分金又は内職収入が65万円未満の場合は、
特例による経費は収入額が限度となります。

2. 配分金のほかに給与収入がある場合(派遣で就業されている方も給与収入になります。)

- ・給与収入が40万円で、配分金が60万円(実際の経費3万円)のとき
特例による経費は $65\text{万円} - 40\text{万円} = 25\text{万円}$
実際の経費3万円<特例による経費25万円のため、
雑所得は $60\text{万円} - 25\text{万円} = 35\text{万円}$ となります。
(注意) 配分金又は内職収入が65万円以上の場合は、
特例による経費は使えません。

あなたも計算してみませんか?
枠の中に数値を入れてみてください。

給与収入	
配分金収入	
特例経費	
雑所得	

3. 配分金のほかに事業収入(営業や農業など)がある場合

- ・農業収入60万円(農業経費が40万円)で、配分金が50万円(実際の経費が3万円)のとき
特例による経費は $65\text{万円} - 40\text{万円} = 25\text{万円}$ となり、実際の経費3万円<特例による経費25万円のため、雑所得は $50\text{万円} - 25\text{万円} = 25\text{万円}$ となります。
(注意) 事業収入の経費が65万円以上の場合は特例による経費は使えないため、実際の経費を使って雑所得を計算します。

4. 配分金のほかに生命保険契約に基づく個人年金収入がある場合(公的年金を除く)

- ・個人年金収入100万円(経費70万円)で、配分金が40万円(実際の経費が3万円)のとき
個人年金に係る経費(70万円)が65万円を超えるため、特例は適用されません。
- ・雑所得は $(100\text{万円} - 70\text{万円}) + (40\text{万円} - 3\text{万円}) = 67\text{万円}$ となります。
(注意) 個人年金収入の必要経費とは、払込保険料の合計額のことです。

詳しくは税務署にお問い合わせください。